

# 営業部 債権回収状況報告書

## 基本情報

報告期間: 2024年1月1日～2024年1月31日

報告部署: 営業部

報告者: 営業部 課長 高橋三郎

報告日: 2024年2月20日

承認者: 営業部長 高橋三郎

## 全体サマリー

### 債権回収実績

項目	金額（千円）	前月比
期初債権残高	125,400	-
当月発生債権	78,500	+5.2%
当月回収額	89,100	-12.3%
期末債権残高	114,800	-8.5%

### 回収率

- 当月回収率: 78.2%（前月85.6%）
- 累計回収率: 91.5%（前年同期94.2%）

## 主要取引先別回収状況

### A-Tech株式会社

#### 債権残高推移

項目	金額（千円）
期初残高	114,800
当月発生	0
当月回収	0
期末残高	114,800

### 回収活動詳細

連絡頻度: 週2回（火曜日・金曜日）

主要連絡先: 田中社長、経理担当 佐藤氏

1月の主要な交渉経過:

**2024年1月9日（火）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 田中社長
- **内容:** 年始の挨拶と支払状況確認
- **先方回答:** 「年明けから銀行と融資交渉を開始。2月末までには何らかの回答をしたい」

**2024年1月12日（金）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 経理担当 佐藤氏
- **内容:** 具体的な支払計画の確認
- **先方回答:** 「主要取引先からの入金が2月末予定。それまで支払いは困難」

**2024年1月16日（火）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 田中社長
- **内容:** 分割払いの提案
- **先方回答:** 「検討したいが、まずは銀行融資の結果を待ちたい」

**2024年1月19日（金）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 田中社長
- **内容:** 法的措置の可能性について言及
- **先方回答:** 「何とか避けたい。3月末までには必ず対応する」

**2024年1月23日（火）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 経理担当 佐藤氏
- **内容:** 銀行融資の進捗確認
- **先方回答:** 「審査が長引いている。追加資料を求められている」

**2024年1月26日（金）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 田中社長
- **内容:** 担保提供の可能性について
- **先方回答:** 「不動産は既に銀行担保。他に提供できるものは限定的」

**2024年1月30日（火）**

- **連絡者:** 高橋課長
- **先方対応者:** 田中社長
- **内容:** 2月の支払予定確認
- **先方回答:** 「2月中の支払いは困難。分割払いを真剣に検討したい」

**先方の現状分析**

**資金繰り状況:**

- 主要取引先（D-Manufacturing社）からの入金遅延
- 銀行融資の審査長期化
- 手元流動性の枯渇

**事業状況:**

- 新規受注の減少
- 既存顧客からの値下げ要求
- 人件費負担の増加

**検収遅延の理由:**

- 品質検査部門の人員不足（2名→1名に減員）
- 検査設備の故障（修理費用の捻出困難）
- 検査手順の見直し（品質基準の厳格化）

**今後の対応方針****短期対応（2-3ヶ月）:****1. 分割払い条件の具体化**

- 月額10,000千円での12回払い
- 遅延損害金年率14.6%の設定
- 連帯保証人の追加要求

**2. 担保・保証の強化**

- 代表者の個人資産調査
- 第三者保証人の検討
- 動産担保の可能性調査

**3. 法的措置の準備**

- 弁護士との相談開始
- 内容証明郵便の準備
- 仮差押えの検討

**中期対応（6ヶ月）:****1. 債権回収会社への委託検討**

- 複数社からの見積取得
- 費用対効果の分析
- 委託時期の判断

**2. 債権放棄の検討**

- 税務上の処理確認
- 株主への説明準備

- 監査法人との協議

## B-Manufacturing株式会社

**債権残高: 8,500千円**

**回収状況:** 良好

**支払条件:** 月末締め翌月末払い

**1月回収実績:** 15,200千円（12月分売上）

**特記事項:** なし

## C-Industries株式会社

**債権残高: 6,200千円**

**回収状況:** 良好

**支払条件:** 月末締め翌月末払い

**1月回収実績:** 12,800千円（12月分売上）

**特記事項:** なし

## 業界情報・他社動向

### A-Tech社関連情報

#### 同業他社の状況:

- **精密部品商事:** A-Tech社向け債権300万円、3ヶ月遅延
- **東京機械部品:** A-Tech社向け債権500万円、支払交渉中
- **関西パーツ:** A-Tech社との取引停止（昨年12月）

#### 信用情報の変化:

- 帝国データバンク評点: 52点→45点（2024年1月更新）
- 東京商工リサーチ: 要注意先に格下げ
- 業界内での評判悪化

### 業界全体の動向

#### 産業機械部品業界:

- 需要の減少傾向継続
- 中小企業の資金繰り悪化
- M&Aによる業界再編の加速

#### 影響要因:

- 中国経済の減速
- 設備投資の抑制
- 金利上昇による資金調達コスト増

# リスク評価

## A-Tech社の回収可能性評価

### 回収シナリオ分析:

#### 楽観シナリオ（20%）:

- 銀行融資が実行される
- 主要取引先からの入金が正常化
- 全額回収可能（時期：2024年6月）

#### 基本シナリオ（60%）:

- 分割払いでの部分回収
- 回収率70-80%程度
- 回収期間：12-18ヶ月

#### 悲観シナリオ（20%）:

- 事業継続困難
- 法的整理手続き
- 回収率20-30%程度

### 当社への影響分析

#### 財務影響:

- 最大損失額: 114,800千円
- 貸倒引当金: 現在574千円（不足額大）
- 営業利益への影響: 約12%減少

#### 事業影響:

- 新規顧客開拓の必要性
- 与信管理体制の見直し
- 営業戦略の再構築

#### 財務体質への影響評価:

- 自己資本比率40%の健全性により、一時的な損失は吸収可能
- 手元流動性45,000千円で当面の資金繰りに問題なし
- メインバンクとの良好な関係により、必要時の資金調達は可能
- 他の優良顧客（B-Manufacturing社、C-Industries社等）との取引は安定継続

## 改善提案

### 与信管理の強化

#### 1. 与信審査の厳格化

- 外部信用調査の頻度向上

- 財務分析の精度向上
- 業界動向の定期確認

## 2. 与信限度額の適正化

- 月商比率の見直し
- リスク係数の導入
- 定期的な見直し頻度向上

## 3. 早期警戒システムの構築

- 支払遅延の即時アラート
- 信用情報の自動更新
- 他社情報の収集強化

## 債権管理の改善

### 1. 回収プロセスの標準化

- 督促タイミングの明確化
- 連絡方法の多様化
- エスカレーション基準の設定

### 2. 法的措置の迅速化

- 顧問弁護士との連携強化
- 内容証明郵便の早期送付
- 仮差押えの積極活用

### 3. 情報共有の強化

- 経理部門との連携強化
- 週次報告の実施
- 役員への定期報告

## 今後のアクションプラン

### 2月の重点活動

#### A-Tech社対応:

- 分割払い条件の最終交渉（2月末まで）
- 弁護士相談の実施（2月中旬）
- 内容証明郵便の準備（2月末）

#### その他顧客:

- 新規顧客開拓活動の強化
- 既存顧客との関係深化
- 与信管理の見直し

### 3月以降の計画

**A-Tech社対応:**

- 分割払い合意または法的措置開始
- 債権回収会社への委託検討
- 貸倒処理の準備

**営業戦略:**

- 顧客ポートフォリオの見直し
- リスク分散の推進
- 収益性の改善

---

**報告者:** 営業部 課長 高橋三郎

**確認者:** 営業部長 高橋三郎

**次回報告予定:** 2024年3月20日